

避難所体験会が開催されました

大見自主防災会議と各ブロックの自主防災会では、いつ起こるかわからない災害から命を守るには、早めに安全な場所へ避難する事が重要で、いざという時にためらわず行動ができるよう、平常時に体験し身につけるため、広島県、世羅町、世羅町社会福祉協議会、世羅町消防団の協力を得て、11月16日(日)に大見自治センターで開催されました。



(災害用トイレ体験)



(災害図上訓練【DIG】の様子)

参加者はブロックごとに分かれて、最初に広島県自主防災アドバイザーの西田井さんの指導のもと、防災タイムラインの作成と災害図上訓練(DIG【地域に大きな災害が発生したことを想定し、参加者が地図上に危険な場所や避難経路、対応策などを書き込みながら、災害時の課題や連携のあり方を検討する訓練】)を行いました。その後、アイラップで炊飯する炊き出し訓練やVR体験、防災リュックの説明などを受けました。

参加者からは「VR体験で土石流の映像が流れた時、あまりにリアルで思わず足元を確認しました。いざという時に備えて防災リュックを用意します」と感想を述べられました。

第2回さわやかスポーツ教室を開催しました

体育レク部では、世羅町スポーツ推進員の協力を得て、11月21日(金)、大見体育館において開催しました。内容はパラリンピックの正式種目にも採用されている『ボッチャ』で、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、チームのボールをいかに近づけるか、を競います。ルールは簡単ですが、奥が深いスポーツです。初めてボッチャを体験された参加者からは、『ボールを近づけるのが難しかったけど楽しかった、またやりたいです』との声が聞かれました。

世羅町では来年3月にボッチャ大会を開催されます。興味のある方は大見自治センターへお問い合わせください。



(小さいお子さんでも楽しめるスポーツです)

女子ビーチバレー&男子ソフトバレー大会が開催されました



世羅町スポーツ協会大見地区では10月18日に女子ビーチバレー大会を、24日に男子ソフトバレー大会を開催され、熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです。

女子ビーチバレー大会 男子ソフトバレー大会

1位 1ブロック	1位 1ブロック
2位 2-6ブロック混合	2位 3ブロック
3位 3ブロック	3位 5-6ブロック混合

出場された選手の皆さん、お疲れさまでした。



ワインと音楽を楽しむ夕べを開催しました



大見振興協議会では、せらワイナリー様のご協力をいただき、11月7日(金)に開催しました。

内容は、世羅町で活動されているdolce(ドルチェ)の皆さんをお招きし、フルーツ、ピアノ、ドラムの三重奏を聴きながら、お気に入りのせらワインを楽しむというものです。



(dolceの皆さん、素敵な演奏ありがとうございました！)



(演奏を聴きながらワインと料理を楽しみました)

演奏の合間には、せらワイナリーの橋本醸造長から今年のワインの出来や新製品のお話など、普段なかなか聞けないようなお話をいただきました。

参加者からは「生演奏を聴きながら、美味しいワインをいただくという贅沢な時間を過ごせました。是非また参加したいです」との声が聞かれました。

シニアふれあい親睦会を開催しました

福祉厚生部では、11月9日(日)にシニアふれあい親睦会と題して、一日親睦旅行を行いました。今年は、鞆の浦の阿藻珍味を訪ねて、生地を握りながら成形して竹輪を作ったり、せんべいの材料を手焼きするなどの作業にチャレンジしました。上手に出来たりそうでなかったりで、とても貴重な体験ができました。



(竹輪作り、なかなか難しい！)



昼食後、福山自動車時計博物館を見学に伺いました。この館長は後安田地区に古民家をお持ちで、大見と縁のある方です。館内は古い自動車が約50台展示しており、特に日本初の純国産設計による本格乗用車の初代クラウンやオート三輪などが印象的でした。しかも、展示してある自動車はどれも触っても乗ってもO.K.という博物館で、とても親しみがわき昭和30年代にタイムスリップしたような感覚を持ちました。時計は、大きな掛け時計や江戸時代に活躍した時計など約千点が展示されました。

参加された方は「とても面白い体験ができ、古い自動車や時計を見ることが出来ました。当時は物資がない中で国産の自動車を作るという技術の高さに驚きです」と話されました。